



企業紹介

株式会社三立は、鳥取を拠点にする総合商社です。鳥取地区、倉吉地区、豊岡地区を中心に、お客様のモノづくりの方向性を考え、生産性向上、環境改善を目指し、機械工具販売、工場リフォーム、金属加工、省人化・省力化、環境・省エネの分野におけるご提案を行っています。

清水さんが働く「株式会社三立」とは

COMPANY INTRODUCTION

TURN

とっとりワカモノ IJUターン情報誌

#117
2024.08



Instagram



WEBでも読める!

企業実績

1960年創業 歴史のある会社



60年以上の歴史があり、鳥取地区では昔から実績を積んでいる信頼のおける企業です。モノづくりを取り巻く環境が変化する中でも、国内外のネットワークにより最新・最適な情報を提供し続けています。

人間関係・会社の雰囲気

若い社員が多い
活気のある職場



20~30代の若い社員が増え、皆で和気あいあいと仕事をしています。営業マンとそれをサポートしてくれる力強い業務アシスタントが連携をとりながら日々お客様へのサポートにあたっています。

福利厚生

年1回の社員旅行
ヨガや卓球で交流も



毎年、社員旅行を実施しています。また、外部講師を招いての月1回ヨガレッスンや、社内に設置された卓球台で日常的に卓球も楽しめます。これらは社員同士のコミュニケーションにも役立っています。

休日数

年間休日120日を実現



以前は年間休日108日でしたが、2023年4月に休日数を見直しました。現在は社内行事がある日を除くほとんどの土曜日が休みになり、年間休日120日に。ワークライフバランスを推進しています。

有給消化率

当日でも有給取得が可能



社内行事と重ならなければ、前日までの申請で有給休暇の取得が可能です。また、本人やお子様急な体調不良に対しては、当日でも柔軟に対応しており、子育て中の方にも働きやすい環境です。

リモートワーク可能

全職種で
リモートワークが可能



コロナ禍から企業としてリモートワークにも対応しています。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等による体調不良、お客様の体調不良で出社できない場合、在宅でのリモートワークが可能です。

「株式会社三立」の紹介

- 住所/鳥取県鳥取市叶150-6
- 創業年/1960年(昭和35年)
- 業種/総合商社
- 求人職種/営業職

- 休日・休暇/年間休日120日
- 平均年齢/40歳
- HP/<https://www.sanritz-bird.co.jp/>



ホームページ



採用ページ

公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構

●就職のご相談は... ☎0120-307-238 (平日8:30~17:15)

※鳥取県事務局につながります

●移住のご相談は... ☎0120-841-558 (平日8:30~17:15)

※かける地域により、鳥取県事務局・東京駐在・大阪駐在のいずれかにつながります

※受付時間は、変更となる場合があります。WEBでご確認ください。

【東京】月~水・金・土日祝... 10:00~18:00

木... 10:00~20:30

【大阪】月・火... 8:30~17:15

水・金... 8:30~18:15

木... 8:30~19:45

土・日・祝... 9:30~18:15

鳥取県事務局

〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町115-1

鳥取駅前第一生命ビル1階

TEL.0857-24-4740 FAX.0857-24-4736

東京駐在

〒105-0004 東京都港区新橋1-11-7

とっとり・おかもま新橋館2階

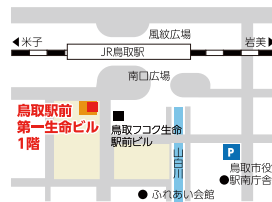
TEL.0120-841-558

大阪駐在

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-1-3-2200

とっとり・おかもま新橋館2階(鳥取県関西本部内)

学生専用TEL.0120-892-450



※お車で越しの際は、鳥取市役所駅前南庁舎 駐車場をご利用下さい。

Email: tottori@furusato-tori.org URL: <https://furusato.tori-info.co.jp>

【発行】公益財団法人 ふるさと鳥取県定住機構 【発行月】令和6年8月



好きな仕事も
家族の時間も

大阪府からUターン

株式会社三立
清水 翔さん



PROFILE

大阪府からUターン/入社1年目

株式会社三立

清水 翔さん

Sho Shimizu

鳥取市出身の清水さん。鳥取市内の高校を卒業後、大阪市でのデザイン専門学校に進学し、生活雑貨等のデザインを学びました。卒業後の2008年4月に鳥取市にUターン。電機メーカー、家具工房、花屋での仕事を経験し、2023年12月、モノづくりを応援する総合商社である株式会社三立に入社しました。今年6歳と3歳になる二児の父親。

STORY

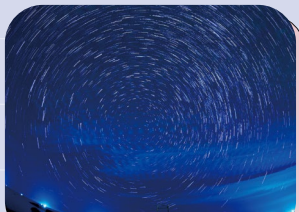
鳥取でさまざまな“モノづくり”の仕事を経験

モノづくりが好きで、高校生の頃から将来はデザイン関係の仕事がしたいと思っていた清水さん。進学先の大阪では納得がいく就職先と出会えず、卒業後すぐにUターン。もともと都会で働きたいという思いはなく、時間に追われ日々の生活費も多くかかる大阪より、ゆったりと過ごせる鳥取の方が合っていると感じていたとか。その後、鳥取市内の電機メーカーの工場、家具工房、花屋に勤務し、約15年でさまざまなモノづくりの現場を経験しました。



ワークライフバランスの充実を求めて転職

自分で考えながらできるモノづくりの仕事にやりがいを感じていましたが、前職の花屋では結婚式の会場装花なども手掛けていたため土日祝は必ず仕事。毎週末、子どもたちを保育園か両親に預けながらの共働きでした。家族の時間をつくりたい、30代後半に入り年齢的にも今しかない転職を決意。モノづくりを支える機械工具系の商社である(株)三立の事業内容に興味を持ち転職。土日休みになり、家庭も仕事も充実した日々を送っています。



INTERVIEW

今の仕事内容、やりがい

営業職として、取引のある工場等を定期的に訪問し、お困り事の相談を受けたり、その場で注文を聞いたりしています。まだ入社して日が浅いため上長のサポートという形でお客様のもとへ単独で訪問させていただき、お客様との関係を少しずつ築いている段階です。会社に戻ってからは、お客様に依頼された調べ物や商品の手配等を先輩に教えてもらいながら行っています。小さな案件でも自分が提案したものが注文まで繋がった時にはやりがいを感じます。

鳥取に移住してからはじめたこと

前職の関係で植物に興味を持ち、園芸が趣味になりました。特に家を建ててからは庭の手入れは私の担当です。芝生を張って花壇をつくり、定期的に植物を植え替えて楽しんでいます。自分自身が植物に癒されるだけでなく、自宅の横を通った人たちから「いつもきれいにしていますね」と声をかけてもらえることも多く、地域の方との会話も楽しみです。都会だとガーデニングをする場所もあまりないので、田舎暮らしのメリットだと思います。

鳥取に移住して良かったこと

自然がたくさんあり、静かで人が少ないところです。家の近くに子どもたちが安心して遊べる緑豊かな公園がたくさんあり、休日は公園めぐりをしています。海も綺麗で、夏は岩美町の浦富海岸などに海水浴に出かけます。冬は雪も多く降るため庭でも雪遊びができて、車で30分ほどで、スキー場もたくさんあります。また、夜が暗く静かで星がとても綺麗に見えるため、趣味のカメラを持って星空の写真を撮りに出かけることもあります。

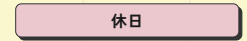
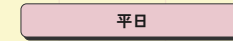
今後の目標

入社一年目で、まだわからないことが多いので、今後たくさん経験を積み、お客様から聞かれた事をその場で理解・対応出来るような知識を身につけたいです。「あの人に頼めば大丈夫だろう」と言っていたような営業マンになりたいと思っています。先輩の中には一人で30社もの担当を受けている方もいるので、私も徐々に担当を増やし、いずれは大きな案件にも携わっていけるようになったらと思います。

MY LIFE IN TOTTORI

私のとっとり暮らし

移住後の平日と休日の過ごし方を教えてもらいました



休日は子どもたちと一緒に趣味を満喫

料理やお菓子作りが好きなのですが、最近は子どもと一緒に作ってくれます。誕生日にはケーキ作りをしました。スポンジを焼いて、クリームと一緒に塗ったあと、子どもたちがフルーツをトッピングしてくれました。母の日には、花屋で子どもたちが好きな花を1本ずつ買って帰り、自宅で一緒にフラワーアレンジメントを作りました。オリジナルの花束が完成し、妻も子どもも喜んでくれました。



SPECIALITY

私のおススメの逸品・場所



「大江ノ郷ヴィレッジ」の自家製酵母パン

大江ノ郷はパンケーキが有名ですが、パンも絶品! 国産小麦と自家製酵母でこだわって作られたパンで、ほんのりとした甘みと香りがとてもいい。行くと必ず買って帰ります。



四季の花が楽しめる「とっとり花回廊」

季節の花と子どもの写真を撮るために訪れます。ロケーションも良く、園内にはいい写真が撮れるポイントがたくさん。おすすめの季節はたくさんの花が咲き誇る春!